

各 位

株式会社 旅籠屋

「ファミリーロッジ旅籠屋」、今秋、宮島SAに出店へ！ 「壇之浦PA」に続き、西日本高速道路(株)と協力して高速道路利用者に宿泊サービスを提供

株式会社 旅籠屋（資本金:100 百万円、グリーンシート登録、本社:東京都台東区寿 3-3-4 旅籠屋ビル、代表:甲斐 真）では、日本初のアメリカンスタイルのロードサイドホテル「ファミリーロッジ旅籠屋」をチェーン展開していますが、かねてより西日本高速道路（株）と共同で計画していた山陽自動車道（上り線）宮島SAへの出店が決まり、2011 年秋にオープンする運びとなりました。

欧米には、マイカー利用の家族やビジネスマンなどが誰でも気軽に利用できる、郊外型の素泊まりの宿泊施設が無数に存在しますが、日本では 1995 年開業の「ファミリーロッジ旅籠屋・日光鬼怒川店」がパイオニア。平日なら親子 4 人で **1 室 1 万 500 円** という経済的料金に加え、お仕着せのサービスや時間の制約が少ない **シンプルで自由な形態** が好評。日本に欠落していた車社会の基盤施設として、着実に店舗網を拡大しています。

今回の計画は、西日本高速道路（株）との共同出店としては「壇之浦PA店」（2008 年 4 月開業、下り専用）に続く 2 軒目の宿泊施設ですが、中国地方の上下方向に揃うことになり、安心して長距離ドライブを楽しめる機能が大きく向上することになります。あわせて、通過するだけの高速道路が、滞在可能な拠点を持つことになり、地域の観光振興や活性化などにも貢献することになります。

なお、東日本高速道路（株）と具体化した「佐野SA店」（2008 年 7 月開業）では、今回の東日本大震災で東北自動車道が緊急交通路に指定された際、救援に駆けつける方々の宿泊施設として長距離移動を支えることが出来ました。その意味でも、高速道路SA・PAへの出店は社会的重要度が高く、日本のモーターゼイションの発展に大きく貢献する基盤施設になると期待しているところです。



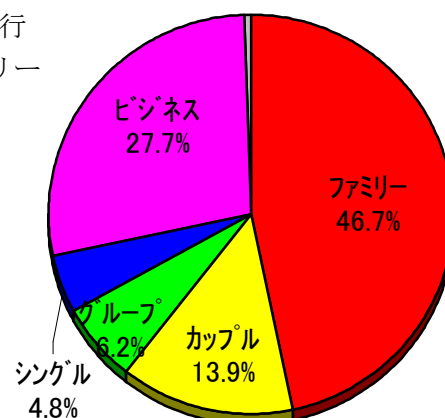
「ファミリーロッジ旅籠屋」の店舗一覧

「宮島SA店」の概要

- 場所 山陽自動車道（上り線）宮島サービスエリア内
- 規模 木造2階建て、全14室
- 客室 全室広さ25㎡、幅1.5mのクイーンサイズベッド2台設置（1～4名程度宿泊可能）、バストイレ・TV・冷蔵庫・エアコン完備。1室はバリアフリー対応
- オープン予定 2011年秋（予定）
- 経営形態など 西日本高速道路株式会社 ……土地・建物の所有
株式会社 旅籠屋 ……宿泊施設の経営・運営（建物を賃借）
- 想定利用者

「ファミリーロッジ旅籠屋」30店舗全体の利用者構成は右のとおりで、平日はビジネス利用、週末や夏休みなどのご家族を中心とする観光客利用となっていますが、「宮島SA店」の場合も、本州と九州を結ぶ長距離旅行の中継地として、広島や宮島周辺観光の拠点として、ビジネスとファミリー両方の利用を予想しています。

利用者構成
2010.1/1～12/31の全店合計



（参考写真）

「ファミリーロッジ旅籠屋・壇之浦PA店」



「ファミリーロッジ旅籠屋」共通の特徴

- 宿泊特化に徹したシンプルな宿泊施設
朝は無料軽食サービス、深夜到着・早朝出発可能、休憩利用は不可
- 親子4人で1室1万500円～の経済的な料金
2人なら8,400円～、1人なら5,250円～。
- ゆとりあるスペースと高い快適性能
バストイレを含め約25㎡、幅1.5mの大型ベッド2台、インターネット接続可（無料）
洗浄機能便座付きトイレ、エアコン、テレビ、冷蔵庫、コインランドリー、駐車場完備
- 観光・商用を問わず車利用の旅行者全般を対象
繁華街を離れた郊外のロードサイドに立地
- ヒューマンスケール、シンプルな経営
12～23室、ネット中心の独自の直接集客

なお、詳しくは弊社ホームページをご参照ください。

以上

本件についての問い合わせ先 株式会社 旅籠屋 Tel.03-3847-8858 master@hatagoya.co.jp 甲斐